

小学校算数科

大きな数 お米 1合は何つぶ？

第3～6学年

右の写真は、1合分のお米です。1合分のお米は、何つぶになるのでしょうか？

お家の方をお願いして、お米を1合もらい、数を数えてみましょう。



【注意！】

学習の後、使ったお米を食べられるように、お米をさわる前に、しっかり手を洗いましょう！

1 まずは、どのように数えるか、数え方の計画を立てましょう。

2 だいたい何つぶありそうか、予想を立てましょう。

予想 だいたい

つぶ

3 1の計画通り、お米のつぶを数えましょう

4 数えた結果

つぶ

みなさん、計画通り、数を数えることができましたか？

インターネットを利用して調べると、1合分のお米の数を数えて、SNSなどで紹介している人がいます。その方たちが出した結果をみると、お米1合分は…

6500つぶ～7000つぶくらいだそうです。

みなさんが数えた結果はどうでしたか？

1年生から4年生までの算数では、「おおきな数」の学習がありますね。

学校の学習では、たくさんあるものをじっくり数える時間をとることが、なかなかできません。

お米だけでなく、自分が気になったものの数をじっくり数えてみるのはいかかですか？

💡 お米を10つぶずつ、100つぶずつのまとまりにして、それがいくつ分になるか調べた人が多かったのではないのでしょうか？

10つぶのまとまりが10こで100つぶのまとまりにする。

↓

100つぶのまとまりが10こで1000つぶのまとまりにする。

というように、同じ大きさのまとまりを10こあつめることで数えることができますね。

💡 6年生は5年生の「比例」で学習したことを活用すると、全部のつぶを数えずに、およそ何つぶあるか調べる方法もありますね。「比例」の考えをつかって求めたつぶの数と、実際にすべてのつぶの数を数えた数をくらべて、どのくらい正確に求められているかたしかめてみるのもよいですね。